

Press Release

報道関係者各位

2020年11月30日
シュナイダーエレクトリック

シュナイダーエレクトリック、エッジ環境での物理セキュリティ対策を強化する、新しい APC NetBotz® モニタリングシステムを発売

- 壁掛けタイプのコンパクト設計でありながら、ICT 環境における温湿度、水漏れ、災害、盗難等、あらゆる脅威から IT 資産を守るための一元監視が可能
- 店舗、クリニック、倉庫など、IT ラックを持たないエッジ環境での監視にも対応
- 高画質・低照度対応の新しい高性能専用カメラオプション NetBotz Camera Pod 165 (HD カメラ) で、よりクリアな監視映像と、モーション検知・異常検知アラームに基づく動画キャプチャを実現
- クラウドベースの監視プラットフォーム EcoStruxure™ IT に対応、遠隔地からの効率的な多拠点一元監視に貢献

エネルギー管理およびオートメーションにおけるデジタルトランスフォーメーションのリーダーであるシュナイダーエレクトリックは、エッジ環境の物理セキュリティを強化する APC NetBotz® の新製品として、NetBotz Room Monitor 755 および NetBotz Camera Pod 165 を本日発売しました。



昨今、あらゆる業界でデジタルトランスフォーメーション（DX）への早急な取り組みが叫ばれ、小売店舗や倉庫、教育施設、クリニック、製造現場など、今まで IT 設備が不要だったような現場にも、サーバーやネットワーク機器が必要とされています。また同時に、そのような環境下においては、より一層のセキュリティ対応の必要性も高まっています。一方で、特に小売店舗のような小規模拠点においては、設置スペースと IT マネージャ不在での複数拠点の監視が課題となっており、エッジ環境に最適化されたセキュリティシステムとその機能の拡充が求められてきました。



NetBotz Room Monitor 755 は、そうしたエッジ環境でのセキュリティ強化の需要に応えるため、コンパクトな壁掛け形状を実現した監視システムで、コンパクトなパッケージでありながら、高水準の ICT システム設置環境及び物理アクセスにかかわる脅威監視を実現します。高性能画像に対応する専用カメラオプションの NetBotz Camera Pod 165 (HD 低照度カメラ)、ラックドアアクセスコントロールの機能に対応するなど拡張性を備え、サーバーラックへ

報道関係者からのお問合せ先

シュナイダーエレクトリック

広報担当：松田 依子（まつだ よりこ）

TEL：070-2324-6673

Email：PR-Japan@se.com

Press Release

のマウントが不要なため、従来のデータセンター、企業内情報室の監視にとどまらず、エッジ拠点の ICT 設置環境まで幅広いニーズに対応します。

アメリカの市場調査会社 インフォネティクスリサーチ社（Infonetics Research）の調べによると、企業はダウンタイムによって年間 1 億ドル(約 105 億円)もの損失を被っており、漏水、高温、高/低湿度などの一般的な環境リスクは全データセンターが 1 年間に稼働停止する要因の 11%を占めると算出されています。

本システムは、強力な新ソフトウェアプラットフォームと汎用センサを採用しており、高温、高/低湿度、漏水、煙・火災および人的アクセスによる盗難などの故意または過失による不具合など、エッジ環境における物理的かつ環境的な脅威から IT 機器を守るために、必要な可視性と監視が提供できるよう設計されています。また、最大 2 式の外付けセンサポッドの接続と 1 式のラックアクセスコントロールの接続により、最大 16 式のセンサと 2 式のラックドアアクセスコントロールに対応します。クラウドベースの DCIM プラットフォームである [Ecostruxure IT](#) によって、複数台の NetBotz 監視ユニットからのアラートとセンサデータを、リモート環境から一元的に管理・監視することが可能です。これら一連のソリューションにより、ダウンタイムリスクの軽減に貢献します。

図 1. 統合監視イメージ



報道関係からのお問合せ先

シュナイダーエレクトリック

広報担当：松田 依子（まつだ よりこ）

TEL：070-2324-6673

Email：PR-Japan@se.com

Press Release

各製品の主な特長

NetBotz Room Monitor 755

- コンパクトな壁掛け形状
- 汎用センサによる設置環境の監視
- ラックアクセスコントロール、監視カメラモニタリングによる侵入検知と物理アクセス監視
- 拡張性：最大 4 式のカメラ/最大 2 式の外付けセンサポッドの接続と 1 式のラックアクセスコントロールの接続により、最大 16 式のセンサと 2 式のラックドアアクセスコントロール/47 式のワイヤレスセンサ *オプション含む
- インテリジェントで使いやすい WEB ユーザー画面(図 2.)
- EcoStruxure IT Expert/StruxureWare Datacenter Expert 連携による統合運用監視

NetBotz Camera Pod 165

- NetBotz750 シリーズ用オプション
- コンパクトなフォームファクタ
- モーションデテクション、及び NetBotz アラームやイベントに連動した動作
- 高性能画像 (HD 低照度カメラ) (図 3.)



図 2. WEBユーザー画面 (例)



図 3. 高性能画像 (HD 低照度カメラ) イメージ

対象のお客様

- 中小規模情報室(ラック数 1~5 式)からデータセンターまで
- 店舗、クリニック、教育現場、製造工場といった IT ラックを持たないお客様
- 書庫、研究室、倉庫といった IT 以外の設備における、環境管理と物理アクセス監視
- 遠隔複数拠点の設備における、環境管理と物理アクセス監視が必要なお客様
 - * Ecostruxure IT で、複数台の NetBotz 監視ユニットからのアラートとセンサデータを、リモート環境から一元的に管理・監視

報道関係からのお問合せ先

シュナイダーエレクトリック

広報担当：松田 依子 (まつだ よりこ)

TEL : 070-2324-6673

Email : PR-Japan@se.com

Press Release

NetBotz750 シリーズの製品詳細については、当社 [Web ページ](#)をご覧ください。

※NetBotz Rack Monitor 750、NetBotz Room Monitor 756 は 2021 年 Q1 発売予定

Schneider Electricについて

シュナイダーエレクトリックは、あらゆる人がエネルギーや資源を最大限活用することを可能にし、世界の進歩と持続可能性を同時に実現することを目指しています。私たちはこれを「Life Is On」と表現しています。

私たちの使命は、持続可能性と効率性を実現するためのデジタルパートナーになることです。

世界をリードするプロセス技術やエネルギー技術と、エンドポイントとクラウドをつなぐ製品、制御機器、ソフトウェアやサービスを、ライフサイクル全体を通して統合し、その統合された管理を住宅、ビル、データセンター、インフラストラクチャ、各種産業に展開することでデジタルトランスフォーメーションを推進します。

私たちは、最もローカルなグローバル企業です。社会にとって意義深い目的を持ち、多様な意見を取り入れ自ら行動するという価値観を持って、オープンスタンダードとパートナーシップエコシステムの拡大に尽力します。

www.se.com/jp

Discover Life is On

Follow us on:       

報道関係からのお問合せ先

シュナイダーエレクトリック

広報担当：松田 依子（まつだ よりこ）

TEL：070-2324-6673

Email：PR-Japan@se.com